

馬路町いまだきトピックス このひと・このまち

今回号では、地図とコンパスだけを持って、森の中を駆け抜けるスポーツ「オリエンテーリング」。現在 日本オリエンテーリング協会の強化指定選手の侯野龍成さんをご紹介します。オリエンテーリングについて熱く語っていただきました。

「オリエンテーリングをやっています」と言うと、たいてい「何それ？」という顔をされます。地図とコンパスだけを持って、森の中に置かれたポイントを順番に回り、タイムを競う競技です。速く走れば勝てるかというとそうでもなくて、どのルートを通るかの判断で大きく差がつきます。

コースは大きく二種類あります。街中を十数分で駆け抜けるスプリントと、山の中を一時間以上走るフォレスト。トレイルランニングと似ていると言われますが、あちらは決められた道を走るのに対して、こちらは道を自分で選ぶ。そこが一番の違いです。

始めたきっかけは、大学のサークル勧誘でした。ちょうど日本代表で活躍していた先輩やOBの方がいて、声をかけてもらっているうちに、気づけば自分も代表を目指していました。普段は平日にランニング、週末は富士山麓やハケ岳あたりの山に入っています。

当面の目標は、今年11月のアジア選手権で優勝すること。それから、2028年にスペインで開かれる世界選手権に出ることです。

特別に何かをしていただいている、という話ではないのですが、うちの子どもたちが外にいると、近所の方が声をかけてくださったり、遊んでくださったりします。妻の地元でもあり、私自身も同じ学区の小中学校に通いました。顔の見える人たちの目があるところで子育てができるのは、やはりありがたいなと思っています。

こんな競技をやっている人間が近所にいるんだな、くらいに知っていただけたら嬉しいです。そのうち、この地域から山を走ることに興味を持つ子が出てきてくれたら、もっと嬉しいです。

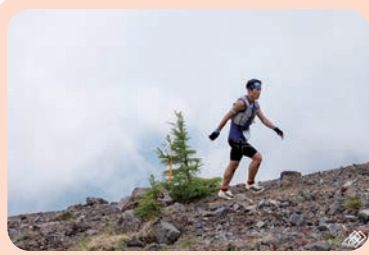
【主な戦績】

▼オリエンテーリング

2022年 ジュニア世界選手権 日本代表／全日本インカレ 5位
2023年 世界選手権 日本代表／全日本大会 5位
2023～2026年 ワールドカップ 日本代表
2026年 アジア選手権 日本代表

▼トレイルランニング

2025年 熊野古道トレイル ミドル部門 優勝
2026年 軽井沢トレイル ミドル部門 3位
2026年 ハケ岳
スリーピークストレイル 43km 6位



亀岡市消防ポンプ操法大会

7月5日(日)午前8時から、第40回亀岡市消防ポンプ操法大会が亀岡川東学園グラウンドで開催されました。

今回の小型ポンプ操法部門には、市内12分団が出場、どの隊も長く厳しい訓練の下、その成果を遺憾なく発揮されました。

馬路分団は5番目に出場、町のみなさま、各区長さま、自治会関係者等多くの応援を受けながらの披露となりました。

厳正な審査の結果、馬路分団は第4位に入賞されました。おめでとうございます。優勝は千歳分団でした。川東地区4分団全てが5位以内入賞という素晴らしい結果となり、この地域の士気の高さをひしひしと感じさせていただきました。

今後とも、馬路分団の防火、防災、減災に対する消防団活動をよろしくお願いいたします。(中澤和洋)



編集後記

「酷暑日」という気象用語が加わり、きびしい夏でした。虫の声、広がる田園の彩り、ゆっくり見渡すと馬路の里にも秋の便りが届き始めています。今、丹波地域では「全国都市緑化フェア in 京都丹波」が開催されています。丹波地域の自然を今一度感じる良い機会かと思ひます。みなさんも、秋のこもれびの中おでかけしてみたいかがでしょうか。(人見典子)

編集長 中川 徹
編集委員長 中澤和洋
編集副委員長 中澤嘉夫
委員 名倉勝香
委員 竹田晴美
委員 人見真司
委員 人見典子
委員 中澤千裕

馬路町の人口と世帯数 2026.09.01現在

人口		1,421
内訳	男	677
	女	744
世帯数		660

(亀岡市人口統計表より)



今後の行事予定

令和8年10月
～令和9年2月

令和8年
10月20日(火) 川東地区人権啓発推進協議会総会
10月23日(金) 第3回馬路ふれあいサロン
10月25日(日) 町内空缶収集等一斉清掃[雨天時11月29日(日)]
11月8日(日) 第36回馬路町文化祭
11月28日(土) 京都サンガ応援交流事業
12月5日(土) 馬路町人権研修会
12月25日(金) 馬路町防犯推進委員年末警戒
12月28日(月) 年末特別警戒(自主防災会・防犯推進委員馬路支部)
12月28・29日 年末特別警戒(消防馬路分団)
令和9年
1月10日(日) 消防出初式(自主防災会・消防馬路分団)
1月29日(金) 第4回馬路ふれあいサロン
2月7日(日) 町内 内溝さらえ[雨天時3月7日(日)]

発行日:令和8年10月15日

馬路町自治会だより 第41号

発行者:馬路町自治会 亀岡市馬路町流川2-1(TEL:0771-22-0661) ホームページ <https://umaji-cho.com> 印刷:(株)天声社

あいさつ 自治会長
中川 徹

10月に入り、秋本番の季節を迎えています。皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、令和8年度も早、折り返しの時を迎えました。今、馬路町にとって、将来の馬路町を展望するうえで大きな取組みが進んでいます。

一つは、養豚場の環境問題です。この度、養豚場施設を亀岡市が取得することになりました。長年の懸案でありました悪臭や汚水などへの行政的な対策と今後、環境に配慮された施設の活用が進んでいく予定です。馬路町にとりましては良い方向だと考えておりますが、早急な後処理と今後の活用について注視していきたいと思っています。

また、亀岡市立川東保育所に つきましても、亀岡川東学園隣接地への円滑な移転整備を進めるため、協議を進めてきました。検討委員会において、懸念事項に考慮しつつ、より良い園舎の建設に向けて意見がまとまりました。今後、この意見書が反映され、建設設計・工事が進められていく予定です。

馬路町の発展に関わる大きな取組です。皆様のより一層のご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

第3回・4回川東保育所新園舎建設検討委員会

7月13日(月)第3回目「亀岡市立川東保育所新園舎建設に係る検討委員会」が開催され、年度替りにより交替された4名の委員を含む委員の紹介のあと、今までの委員からの意見を踏まえ亀岡市としての「道路整備について」「駐車場整備について」「騒音問題について」の案が資料に基づき説明された。道路整備については、①市道池尻宇津根線が確保されている路線であることから、現状の道路形態を維持する。さらに安全性を高める必要がある場合は、時間制限を設けた一方通行を検討する。②市道馬路線については、当該道路の移転予定地からJ A付近までは、南側水路の法面を立ち上げて道路幅を確保する。当該道路の移転予定地からカーブ部分までは、北側の側溝に蓋掛けすること道路幅を確保する。府道との交差点付近は拡幅と、鋭角なカーブ部分を緩やかなS字カーブに改良することで十分な視界を確保する。と説明があった。

駐車場整備については、近隣地の整備ではなく、安全面等を考慮し、敷地内に確保する。送迎時、園児の乗降や荷物の運搬ができるよう送迎スペースを設置する。騒音対策については、園舎に使用する建材等遮音性・吸音性の高いものを使用することで、室内に対する防音対策を講じるが、園庭での活動もあるため、さらに、園から外部に洩れさせないための対策を講じる。

8月24日(月)第4回目「亀岡市立川東保育所新園舎建設に係る検討委員会」が開催され、「(1)川東保育所新園舎建設に係る検討委員会検討内容と結果について」では、過去3回の検討内容と、それに対する市の検討結果が説明された。前記を受け、「(2)亀岡市立川東保育所新園舎建設に係る検討委員会意見書(案)」としてまとめられた内容が説明された。この意見書は、今回の内容を反映し各委員に配布後に中川委員長から市へ提出される。「(3)川東保育所移転整備に係るスケジュール(案)」については、令和13年度新園舎開園のスケジュールが説明された。また、意見書は自治会を通じて回覧させていただく。

